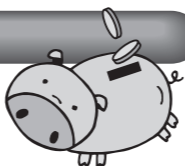


本宮市の貯金はどのくらいあるの？



基金名	H19末残高
財政調整基金	11億5,732万円
緑化基金	1億102万円
地域福祉基金	4億2,046万円
本宮小学校整備基金	1億3,967万円
白沢総合支所庁舎建設基金	2億8,835万円
その他	1億5,751万円
合計	22億6,433万円

基金残高は **22億6,433万円**

財政調整基金は災害が発生したり、経済の急激な変化で税金が減ったりなどといった不測の事態に備えて積み立てている貯金です。また、小学校の建設など大規模事業など、特定の目的のために積み立てられている基金もあります。H19年度は財政調整基金(普通貯金)に1億9,217万円を積み立てました。

本宮市の財政は健全なの？



単年度の収支状況だけでは、財政がどのような状態にあるかわかりません。そこで、市の財政運営に関わるすべての要因を含めて判断するために次の4つの指標を算出します。

実質赤字比率 該当なし

イエローカード 13.81%

一般会計に赤字額がどれくらいあるかを表します。

連結実質赤字比率 該当なし

イエローカード 18.81%

一般会計と特別会計・公営企業会計のすべての会計の赤字額がどれくらいあるかを表します。

実質公債費比率 21.5%

イエローカード 25%

市の財政運営に影響するすべての会計の借入金の返済に充てた経費がどれくらいあるかを表します。

将来負担比率 240.0%

イエローカード 350%

市の財政運営に影響するすべての会計の借入金の返済、退職手当などの将来に負担が見込まれる経費がどれくらいあるかを表します。

上記の4つの指標が基準値を上回る場合は、早期健全化団体(イエローカード)、財政再生団体(レッドカード)となります。早期健全化団体になると財政健全化計画を策定し、計画に基づいて健全化を図ることになります。また、財政再生団体になると、再生計画の策定や市債などに対して国の管理下におかれるため、自主的な財政運営ができなくなります。

本宮市では、H19年度決算では4つの指標とも基準を下回りました。しかし、実質公債費比率や将来負担比率については高い数値がでていますので、今後も事業の効率化を図り、できる限り節約して健全な財政運営をします。



現在高めの数値がでている実質公債費比率と将来負担比率については、今後減少していくので心配ありません！

今後のために今することは？

本宮市では、厳しい財政状況の中、市民の皆様に必要なサービスを提供するために、H19年度に「本宮市自主的財政健全化計画」を策定しました。以下の点に重点をおいて財政運営していきます。

〈歳入〉

1. 税金の確保………収納体制の強化を図ります。
2. 遊休財産の売却………将来利用計画がないものについて適正に売却します。



市は将来を見据えてしっかりと財政運営をしていきます。市民の皆さまも財政事情をご理解いただき、市政の在り方について一緒に考えていきましょう。

〈歳出〉

1. 人件費の抑制………特別職給料、議員報酬、管理職給料及び手当の減額をH20～22年度に実施します。
2. 経費の節約………施設の維持管理の経費や消耗品、物品の購入などの経費を節約します。

詳細はホームページでも公表しています。

◆問い合わせ先
財政課 財政係 (☎内線 232)

本宮市の借金はどのくらいあるの？

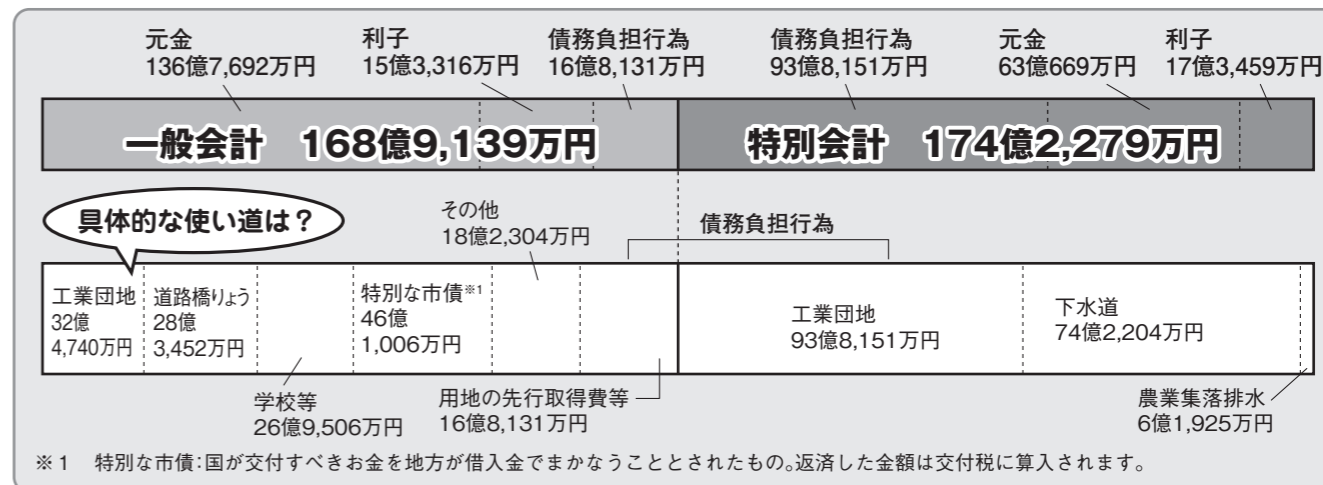
●H19年度末残高

市債残高 **232億5,136万円**

債務負担行為残高 **110億6,282万円**

343億1,418万円 市民1人当たりでは？ **108万円**

H20.3.31現在の住民基本台帳の人口 31,696人



●H19年度に一般会計で発行された市債の使い道は？

本宮小学校改修
1億5,660万円
本宮小学校の耐震補強や校舎の解体・改築のための設計などに使いました。

道路整備
1億3,640万円
堀切・赤坂線、除石・江口線、大山・松沢線の道路改良に使いました。

消防車購入
1,530万円
20年間使用してきた消防ポンプ車を更新するために使いました。

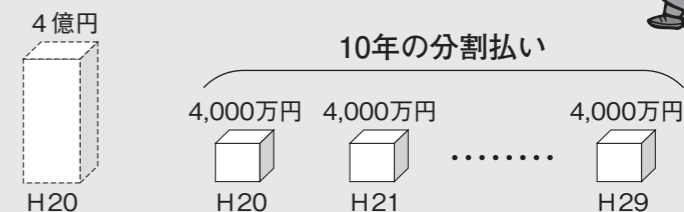
●どうして市債を発行するの？

市債とは、道路や橋、学校など長い年月使用する施設を建設する場合に発行するものです。このような施設を建設する費用は、建設したときの市民だけがすべてを負担するのではなく分割払いにすることで、将来、市民となられる方々にも公平に負担していただきます。



みんなで使う施設は今、本宮市に住んでいる人だけではなく、これから産まれてくる子どもたちや本宮市に引っ越してくる人たちも使うから分割払いにするんだね。

例えば、4億円で体育館を造った場合……



H20年度に4億円を一括払いをせずに、10年の分割払いにすると毎年4,000万円の支払いとなります。

もし、市債を発行せずに体育館を造った場合……



健康診断や医療費助成



学校生活や設備の充実

必要なサービス

道路の維持補修

介護支援や医療費の助成

サービスに影響が……

左のような、必要なサービスを維持するためには、体育館建設などの大規模事業は市債を活用して、毎年の支払いを少なくすることも必要です。

